

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 健康長寿のための生活習慣の実践

指標	健康のために市民が取り組んでいる生活習慣の項目数（全14項目）（項目）		対基準値	指標値の注釈
	【健康づくり課】		☀️ (向上)	
指標の動き	後期基準値	5.38		分析 評価 新型コロナウイルス感染症の影響により、健康づくりに関する教室やイベントの開催が減少、または人数制限があり市民の参加機会が減少したことが要因と考えられます。
	R04実績	5.57		
	R05実績			
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	6.00		
			☔️ (低下)	目標達成度
			☔️ (中)	

基本事業02 疾病の早期発見・発症及び重症化予防の推進

指標	この1年間に健康診査や人間ドック、がん検診を受ける市民の割合（％）		対基準値	指標値の注釈
	【健康づくり課】		☀️ (向上)	
指標の動き	後期基準値	75.0		分析 評価 要因として新型コロナワクチン接種が進み受診しやすくなったことや、健（検）診の未受診者勧奨により、健（検）診への関心が高まったことが挙げられます。
	R04実績	79.8		
	R05実績			
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	76.2		
			☀️ (向上)	目標達成度
			🏰 (達成)	

基本事業02 疾病の早期発見・発症及び重症化予防の推進

指標	がん2次検診(精密検査)受診者数の割合（％）		対基準値	指標値の注釈
	【健康づくり課】		☀️ (向上)	
指標の動き	後期基準値	58.6		分析 評価 新型コロナウイルス感染対策が進み、感染に留意しながら受診ができる環境が整ったことが考えられます。また、がん検診2次検診の未受診者に対して受診勧奨の通知や電話での受診勧奨を行ったためと考えられます。
	R04実績	65.9		
	R05実績			
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	70.0		
			☀️ (向上)	目標達成度
			☔️ (高)	

基本事業03 こころの健康の推進

指標	市役所や地域に悩みごとや心配ごとを相談できる窓口があることを知っている人の割合（％）		対基準値	指標値の注釈
	【健康づくり課】		☀️ (向上)	
指標の動き	後期基準値	45.3		分析 評価 ホームページや悩みを相談できる窓口案内を作成し周知を図っていることやこころの健康に関する市民の関心が高まっていることが挙げられます。
	R04実績	46.3		
	R05実績			
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	66.7		
			☔️ (---)	目標達成度
			☔️ (低)	

基本事業04 地域医療提供体制の整備

指標	かかりつけ医がいる市民の割合（％）		【健康づくり課】	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	68.0		対前年度	分析 評価 新型コロナウイルス感染症の影響により、「発熱外来」等のかかりつけ医以外の医療機関に受診しなければいけない機会が増えたことが、かかりつけ医がいる割合が前年度よりも減少した要因と考えられます。
	R04実績	67.7		☔ (低下)	
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	70.0			

基本事業04 地域医療提供体制の整備

指標	かかりつけ薬局がある市民の割合（％）		【健康づくり課】	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	43.9		対前年度	分析 評価 新型コロナウイルス感染症の影響により、「発熱外来」等のかかりつけ医以外の医療機関に受診しなければいけない機会が増えたことが、かかりつけ薬局がある市民の割合が前年度よりも減少した要因と考えられます。
	R04実績	37.2		☔ (低下)	
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	45.0			

基本事業04 地域医療提供体制の整備

指標	地域の医療提供体制に関する満足度（％）		【健康づくり課】	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	72.8		対前年度	分析 評価 新型コロナウイルス感染症の影響により、発熱外来の受診ニーズの高まりや、往診・オンライン診療など多様な対応での受診ニーズも高まっていることが要因と考えられます。
	R04実績	69.7		☔ (低下)	
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	75.0			

基本事業05 感染症対策の推進

指標	65歳以上で定期インフルエンザ予防接種を受けている市民の割合（％）		【健康づくり課】	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	45.0		対前年度	分析 評価 令和3年度から新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まり、市民の方のワクチン接種に対する関心が非常に高い傾向が続いている。
	R04実績	53.3		☀ (向上)	
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	50.0			

基本事業05 感染症対策の推進

指標	65歳で定期肺炎球菌予防接種を受けている市民の割合（％）		対基準値	【健康づくり課】	指標値の注釈 分析 評価
			傘 (低下)		
指標の動き	後期基準値	67.7	対前年度 傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (低)	令和2年度に実施した高齢者インフルエンザ予防接種無料化に伴い、接種率が一時的に向上しましたが、令和3年度以降は有料に戻ったことにより、高齢者肺炎球菌の予防接種に対する市民の関心が低下したことが要因と考えられます。	
	R04実績	61.2			
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	67.7			

基本事業05 感染症対策の推進

指標	感染症予防を実践している市民の割合（％）		対基準値	【健康づくり課】	指標値の注釈 分析 評価
			傘 (低下)		
指標の動き	後期基準値	90.2	対前年度 傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (低)	新型コロナウイルス感染症の扱いが感染症法上5類相当の扱いになり、市民の感染症に対する関心が低くなっていることが要因と考えられます。	
	R04実績	75.7			
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	90.2			

基本事業06 国民健康保険被保険者の保健事業の推進

指標	国民健康保険被保険者1人あたりの医療費（円）		対基準値	【国保年金課】	指標値の注釈 分析 評価
			傘 (低下)		
指標の動き	後期基準値	360,536	対前年度 傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (低)	医療の高度化と新型コロナウイルス感染症にかかる医療費が高額になってしまったことなどが増加の要因として挙げられます。医療費通知や後発医薬品の差額通知の発送等による医療費適正化に対する取組は推進しています。	
	R04実績	389,758			
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	376,115			

基本事業07 国民健康保険の適正運営

指標	国民健康保険税 現年度収納率（％）		対基準値	【国保年金課】	指標値の注釈 分析 評価
			太陽 (向上)		
指標の動き	後期基準値	96.5	対前年度 傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (達成)	納税相談や滞納処分、短期被保険者証の取組を推進したことや国民健康保険資格の適用適正化による適正な課税を実施したことが挙げられます。	
	R04実績	97.2			
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	97.0			